

学年
通信

夢追人

令和7年4月11日
第3号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

見た目が大事だけれど…大切なのは

生徒会長	上治 翔	国語	小林・田村	音楽	田村・中庭
副会長	田村 麗美	社会	上治・中庭	美術	荒川・藤本
書記	中庭 海桜	数学	林本・藤本	技術・家庭	荒川・田野
中央	小林 花帆	理科	田野・林本	保健体育	朝倉・小林
	林本 果子	英語	朝倉・上治	道・学・総	小林・林本
学習文化	朝倉 美希				
	荒川 凌汰				
美化福祉	藤本 湊央				
保健給食	田野 拓馬				

よろしくお願いします

委員会や係、年度始めに決めなければいけないことが山のようにあります。2年前はすごく時間がかかったな～、と思い返しているうちに、次々と決まっていき、気が付いた時には用紙に記入まで終わって提出してくれました。まだ新学期が始まって5日しかたっていませんが、周りを見て行動が出来ているという姿が見られて、とても嬉しいです。これから修学旅行のことを決める、スポフェスのことを決める、文化祭のことを決める、等次から次へと行事はやってきます。その度に、みんなで協力してほしいなと思います。

入学式が終わり、新しくなった制服を見てカッコいいな～、カワイいなあ～、と心の声が漏れていましたが、新しい制服いいな～、と私も思いました。第2号でピザまんの話をして、皮の部分、つまり見た目が大事という話をしましたね。やはり第一印象ってとても大事なんです。ただ、長い目で見ると、中身が伴っていないといくら見た目を豪華に装ったとしても、本質はすぐに見抜かれてしまいます。3年生のみなさんの力が試されるわけです。1人では出来ないことも9等分すれば乗り越えていけることがたくさんありますよ。

何の為に学校に来るのか

生徒会オリエンテーションをおこないました。私が話した中で、「学校には何の為に来ているのか」という根本の部分を探りました。「将来の夢の為」「勉強をして賢くなる為」「コミュニケーションを学ぶ」などと答えてくれました。ふと考えみたのですが、「賢い」という状態は具体的にはどのようなものなのでしょうか。

まずは「教科の学習が習熟できている」というものです。そのためには授業中に色々な人の話を聴き、積極的に自分から学ぶ必要があります。しかし、授業の中の勉強だけができればいいかというところではありません。

続いて「家と学校の違いは何?」と問いました。「友達がいる」「学習ができる設備が整っている」「家はゲームができる」等、色々な意見が出ました。学校では、公共の場であるため、集団の中の自分を意識しなくてはならないのです。

学習の習熟ができていに加えて、多くの人の中にも、コミュニケーションが円滑に取れることが「賢い」につながるのではないのでしょうか。全員と親友のように仲良くする必要はありませんが、大きく対立せず、穏やかにうまくやっていく力は年齢が上がるほどに大切な力となります。

- ・授業の学習が、できるようになる
- ・みんなとうまくやることが、できるようになる

この2つのために学校に来ていることを確認し、よりその力を高めていけることを期待しています。



オリエンテーション
お疲れさまでした
とても良かった!

